

# 入鹿小だより

熊野市立入鹿小学校  
校長 樋口 佳洋  
平成 29 年 9 月 28 日  
第 13 号

## 運動会 みんなよくがんばりました！

～たくさんの方のご来場に感謝いたします～

24日(日曜日)の合同運動会には、保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々にご来場いただき、ありがとうございました。金曜日に雨が降ってしまい、当日朝から会場準備をしなければなりませんでした。多くの方々のご協力をいただき、短時間のうちに準備をすませることができ、本当に助かりました。片づけに関しても同様で、あっという間に終わることができました。皆様のお力添えに心から感謝いたします。ありがとうございました。

さて、子どもたちはこの日のために夏休み明けすぐから練習を重ねてきました。どの子ども、順位ではなく自分のもてる力を精一杯発揮し、最後までやり遂げる姿には感動さえ覚えました。また、5・6年生は、係の仕事もしなければなりません。てきぱきと動いている中学生を良い見本とし、来年、再来年の自分の姿と重ねて一生懸命に仕事をする姿も、とても素敵に思いました。

高学年に限らず、昨年より確実に1年分、お兄さんお姉さんなっている姿は、たくましくもあり、頼もしくもあり、そんなお子様の姿を見ていただけたかと思っております。

入鹿小学校はたくさんの方々のお力により支えていただきながら、日々の教育活動を進めております。今後ともご支援・ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。



## 10月の予定

6日(金) ALT

10日(月) 体育の日

11日(水) 街頭指導

13日(金) 児童会・委員会、ALT、スクールカウンセラー

17日(火) 児童集会

20日(金) ALT、就学時健診・入学説明会

27日(金) ALT

31日(火) カレー遠足

## 日本とブラジルの文化・習慣のちがい その1

海外へ旅行などすると、日本とのちがいにびっくりされた経験がある方も少なくないと思います。今回は、そんな文化、特に生活に関係する習慣のちがいを紹介します。

### **1. トイレトペーパーを便器に流してはいけない!**

ブラジルのトイレの個室には男性用でもゴミ箱がついています。これは、使用済みのトイレトペーパーを捨てるためのものです。日本のトイレトペーパーほど品質が良くなく、水に溶けにくく、かつ、排水管が細いなどの理由で、トイレトペーパーを便器に流すと排水管が詰まってしまう、最悪、逆流してしまうからだそうです。空港やホテルのトイレの壁には「紙を流さないで・・・」との注意書きがしてあります。気の利いたところでは便器のわきに手に持てるほどの小さなシャワーがついており、用を足した後はそのシャワーで洗えるようになっています。まさに「手動式シャワートイレ」です。私のアパートにも幸い便器脇のシャワーがありましたので、ゴミ箱へ捨てるのは水に濡れたお尻をふいただけのトイレトペーパーでした。それだけのペーパーなので、ごみ箱に捨ててあっても匂いもなく、台所の生ごみのおいの方が強いくらいでした。帰国後、我が家の浄化槽の点検に来ていた業者の方と話をしていた中で、その方が「浄化槽の中には残ってもトイレトペーパーだけなのが普通です。最近はシャワートイレ付の家が多いから、トイレトペーパーをごみ箱に捨てても衛生上何の問題もなく、私たちの仕事も楽になって助かるんだけど。」と言っていました。ブラジルではそのような生活をしてきたのに、日本に帰ってきてからは普通のように流している自分たちに少し反省をする一場面でした。

### **2. スーパーで会計をする前に食べても飲んでもOK!**

スーパーで買い物をして、レジの列に並んで待っている最中に、カートに入ったコーラのボトルの栓を開け飲み始める人をよく見ました。初めて見た時はさすがに驚きましたが、システムのちがいが分かれば、何でもない光景です。たとえ最後まで飲み干していても、空いたボトルをレジに通せば大丈夫なのです。ブラジル人の買い物の量は半端なく大量です。ホームセンターや家電量販店などにあるかなり大きい買い物カートのサイズが一般的で、時にはそれが2～3個ということも……。ひとりあたりのレジにかかる時間が長く、時には30分待ちということもありました。せっかく買った冷たい物も、待っている間にぬるくなってしまいますよね。今のどが乾いているから、今飲みたい。その気持ちはよくわかります。私も日本で思うことがときどきあります。日本でしたらダメでしょうね。

これとは別に、ぶどうはパックせずそのまま売っているので、一粒取って試食をしてから買ってもOKでした。確かに、甘いかどうか確かめたくくなりますよね。日本だと試食できるのは別に準備されているものだけですけどね。